

大 滝 ダ ム

1. ダム概要

1.1 概要

紀の川流域においては、昭和 34 年の伊勢湾台風による大水害等を契機に、大滝ダムによる洪水調節が計画された。さらに、昭和 40、47 年の大出水を踏まえて昭和 49 年に流量改定がなされ、水道、工業用水、発電の利水目的を兼ねる多目的ダムとして計画が確定された。ダム本体工事は平成 14 年に完了した。

1.2 ダム名：大滝ダム

1.3 河川名

一級河川紀の川水系紀の川

1.4 位置

右岸：奈良県吉野郡川上村大字大滝

左岸：奈良県吉野郡川上村大字大滝



写真 1.1 大滝ダム

1.5 事業者：国土交通省近畿地方整備局

1.6 目的

洪水調節、水道、工業用水、発電

1.7 諸元

表 1.1 諸元表

| ダム諸元 | | 貯水池諸元 | |
|------|---|-------|--------------------------|
| 型 式 | 重力式コンクリートダム | 集水面積 | 258km ² |
| 堤 高 | 100.0m | 湛水面積 | 2.5km ² |
| 堤頂長 | 315.0m | 総貯水量 | 84,000,000m ³ |
| 堤体積 | 1,034,000m ³ | 有効貯水量 | 76,000,000m ³ |
| 放流設備 | クレスト：ラジアルゲート H11.9m×B10.0m 4 門 | | |
| | コンジット：高圧ラジアルゲート下段 H5.0m×B5.0m 3 門 上段 H4.12m×B4.12m 2 門 | | |

1.8 位置図



図 1.1 大滝ダム位置図

1.9 四面図

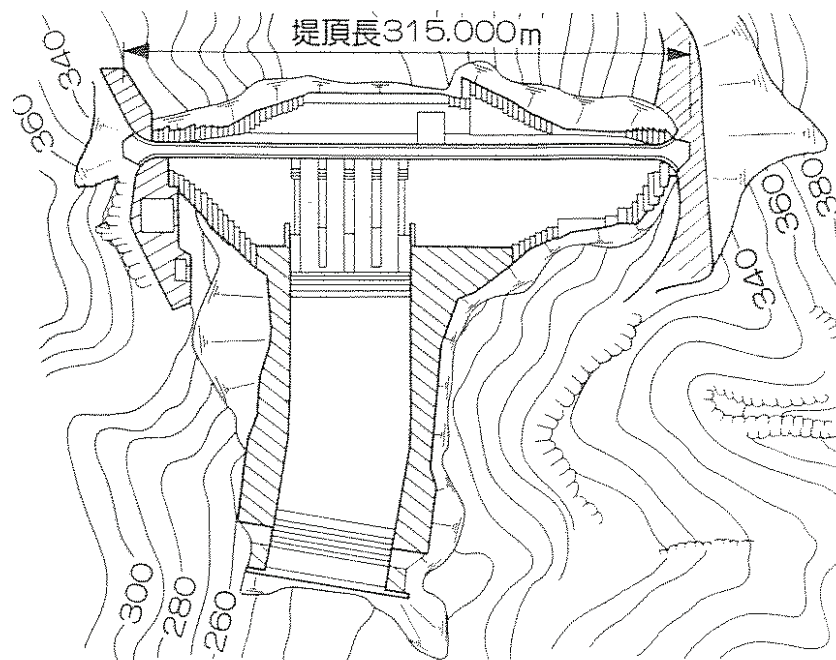


図 1.2 平面図

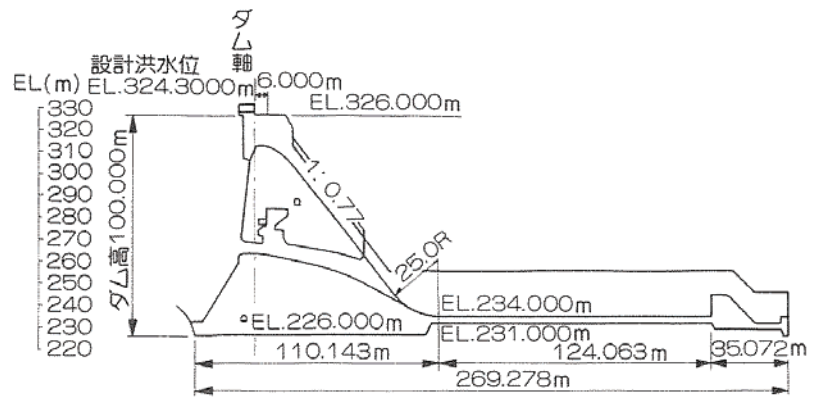


図 1.3 越流部断面図

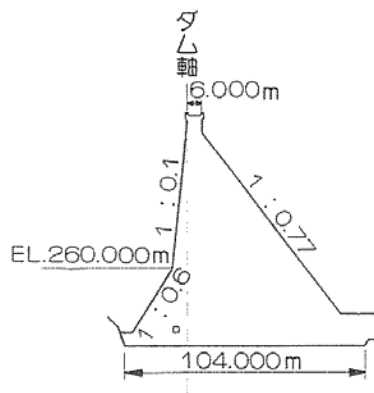


図 1.4 非越流部断面図

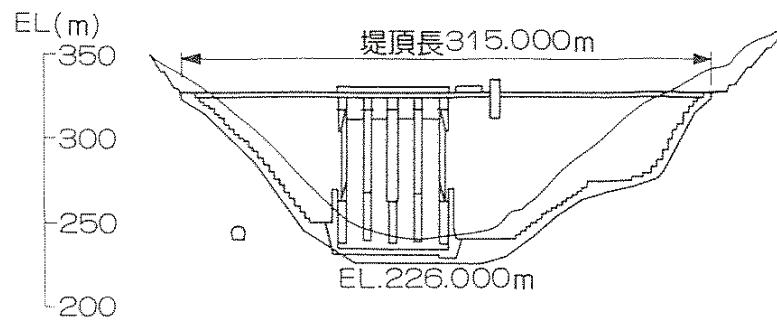


図 1.5 下流面図